

# 二次創作と考える需要と供給

## ——『ハイキュー!!』におけるペア売りとカップリング——

戸崎日菜乃

本研究は、漫画・アニメ作品におけるファンのカップリング創作と、公式によるキャラクターのペア売りとの関係性に着目し、その相互作用を明らかにすることを目的とする。原作で明確に描かれないキャラクター同士の関係性やもしもの世界線を想像する二次創作は、ファン文化の中で重要な役割を果たしてきた。ファンは物語の主線よりも、キャラクター同士の関係性や感情の機微に注目し、原作に残された空白を補完・拡張する形で創作を行っている。

こうした二次創作は、主に SNS や投稿サイトを通じて共有され、共通の趣味をもつファン同士がつながる場を形成している。一方で、嗜好の多様化に伴い、地雷への配慮や注意書きの提示など、暗黙のマナーが発達し、ファンコミュニティ内の秩序維持に寄与している点も特徴的である。

また、ファンによる創作や支持の広がりには、公式の作品展開や商品戦略にも影響を及ぼしている。ファンの中で支持を集めた関係性が、公式の描写やペア売りとして反映される場合がある一方、公式とファンの解釈が一致しない場合には対立や不満が生じることもある。本研究では、スポーツ漫画『ハイキュー!!』を事例として取り上げ、ファンのカップリング文化と公式のペア売りがどのように相互に影響し合い、作品およびファンコミュニティにどのような影響を与えているのかを考察する。